

## 10 名詞の複数形

### 1. 名詞の複数形

#### 【要点】

- ドイツ語の名詞の複数形にはいくつかのパターンがあります。
- まず、男性名詞、女性名詞、中性名詞という名詞の性別に「大まかに」対応した複数形語尾が3つあります。
- これに単複同形および外来語の名詞の複数形語尾の2つが加わります。
- そして、以上のそれぞれの場合で、さらに、名詞の綴りの中に現れるa,o,uの3母音が変音(Umlaut、ウムラウト)するもの・しないものがあります。

名詞の複数形

	単数形	複数形
同形 <sup>1</sup>	der Lehrer 男性教師	die Lehrer
同形ウムラウト <sup>2</sup>	der Vater 父親	die Väter
e型 <sup>3</sup>	der Tisch 机	die Tische
e型ウムラウト <sup>4</sup>	die Wand 壁	die Wände
er型 <sup>5</sup>	das Kind 子供	die Kinder
er型ウムラウト <sup>6</sup>	das Buch 本	die Bücher
n型 <sup>7</sup>	die Karte カード	die Karten
en型 <sup>8</sup>	die Arbeit 仕事・勉強	die Arbeiten
s型 <sup>9</sup>	das Kino 映画館	die Kinos

## 注 -----

1. -erで終わる男性名詞はこのパターン。
2. すべてではないが、a,o,uがウムラウト化するものがある。 die Mutter 母 は女性名詞だが、-erで終わるため单複同形、しかもウムラウト化してdie Mütterとなる。der Vaterは男子名詞なので单複同形、かつウムラウト化してdie Väter。
3. 男性名詞に多いパターン。
4. すべてではないが、a,o,uがウムラウト化するものがある。
5. 中性名詞に多いパターン。
6. このパターンでは母音a,o,uは必ずウムラウト化する。
7. -eで終わる名詞の多くは女性名詞。ただし、代表的な例外に der Name 名前, das Ende 終わり などがある。しかし、性別にかかわらず、-eで終われば複数形は必ずnを付けて作る。a,o,u母音のウムラウト化はない。
8. -eで終わらない女性名詞は、-enを付けて複数名詞を作る。 男性名詞を女性化する-inが付く場合はnを重ねる要領で、-nenを付けて複数形を作る。例: die Spielerin 女優 (= der Spieler 男優+ in) → die Spielerinnen. a,o,u母音のウムラウト化はない。
9. 外来語の名詞がこのパターン。 外来語は单数では中性名詞。ドイツ語の名詞は多くが子音または母音のeで終わる。e以外の母音a,o,i,uで終わる名詞は外来語の可能性が高い。例：das Auto 車 → die Autos a,o,u母音のウムラウト化はない。

-----  
■名詞は单数では男性、女性、中性の性別をしますが、複数では性別は考えません。複数名詞に付く定冠詞の格変化は女性名詞に似ていますが、特殊な目的格・3格では異なり、しかも名詞そのものにnの語尾が付きます。定冠詞の仲間も同様です。

## 複数名詞の格変化

	複数名詞	女性名詞
1格	die Wände	die Wand
2格	der Wände	der Wand
3格	den Wänden	der Wand
4格	die Wände	die Wand

■不定冠詞は名詞の複数形には付きませんが、「否定冠詞」のkeinは名詞の複数形の前に付くことができます。その場合の格変化は上記、定冠詞の格変化と同様です。

### keinの格変化

#### 複数名詞の前で

	複数名詞	単数名詞
1格	keine Kinder	kein Kind
2格	keiner Kinder	keines Kindes
3格	keinen Kindern	keinem Kind
4格	keine Kinder	kein Kind

■mein, dein, sein, ihrなどの不定冠詞の仲間も複数名詞の前に付くときは、keinの場合と同様です。